学校名:江戸川区立松江第六中学校

教科 音楽 学年 第1学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション(実態把握)	1	今年度の音楽の目標や流れを理解し、提示された設問に対して、言語や音楽表現を 用いて表現しよう。			〇提示された課題に対して主体的に取り組もうと している。
歌唱の基本 ○校歌 ○夏の思い出	4		〇音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。		〇歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
鑑賞「春」	3	ソネットが表す情景を、作曲者がどのように 音楽で表現しているかを理解し、鑑賞しよ う。	ている。(編成、構成等)		〇楽曲に対して興味をもち、ソネットと音楽の関係性に気づき、主体的・協働的に楽曲の分析ができている。
楽典(音楽の基礎、リズム打ち)	3	基本的な音楽的知識を身に付けよう。	〇音符、音楽用語など基本的な音楽知識を 身に付けている。音符や休符の長さを理解 し、リズム打ちができる。		〇音楽の基本的な記譜法などを知り、実技表現 や鑑賞に主体的につなげようとしている。リズム 打ちに意欲的に取り組もうとしている。
アルトリコーダー	7	アルトリコーダーの基本的な奏法を身に付けよう。	○リコーダーの基本的構造を知り、タンギン グ等の表現につながる知識や基本的技能 を身に付けている。		〇主体的に取り組み、苦手な部分のくり返し練習 などに取り組めている。
合唱の基礎、合唱コンクール課題曲	4	合唱の基本的技能を身に付けよう。	○旋律感や音程感、リズムの関連などを表現する基礎的な歌唱技能を身に付けて表		〇各パートの役割を理解し、それに必要な技能 や知識を得ようとしながら、合唱表現に取り組め ている。
合唱コンクール自由曲	3	工夫して音楽を作るための基本的な知識を		〇強弱変化、テクスチュアの理解、歌詞の 内容と曲の展開や形式を知覚し、曲の持つ 思いや情景、雰囲気を感じ取り、自分なり に工夫をして音楽表現をしようとしている。	○各パートの役割を理解し、それに必要な技能 や知識を得ようとしながら、合唱表現に取り組め ている。
合唱まとめ(リハーサル・合唱コンクールを 含む)	4			〇前単元の知識や技能を生かし、自ら考え、それを具現化するために、創造的に音楽表現をしようとしている。	〇音楽的表現、曲hの理解、パートの役割を感じて、意欲的に合唱表現に取り組めている。
鑑賞「魔王」	3	物語や歌詞を生かした音楽的構造と、歌曲 の表現を感じ取ろう。	○物語の進行や登場人物など音楽的背景 を考え、テクスチュアとの関連を理解してい る。		〇楽曲への関心を持ち、音楽的な特徴を感じようと学習した知識を生かし鑑賞できている。
鑑賞「郷土の民謡」	1	各地に伝わる民謡を知り、音楽の特徴を感 じて鑑賞しよう。	理解している。		○各地の民謡について知り、自分たちの郷土の 民謡について興味を持つことができている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江第六中学校

鑑賞「尺八曲 鹿の遠音」、三味線曲 					○日本の音楽に使われる楽器に興味を持ち、学 習した知識を生かして鑑賞できている。
筝「さくらさくら」「荒城の月」	3	箏の基本的な奏法や特徴を知り、演奏しよ う。			〇日本の音楽に使われる楽器に興味を持ち、意 欲的に演奏に取り組めている。
創作「荒城の月の前奏」	1		〇音素材の特徴や音の重なり、箏の奏法 などの、課題に沿った音やリズムの選択方 法を理解している。		○創作表現に関わる知識を生かし、意欲的に創作に取り組むことができている。
鑑賞「筝曲 六段の調」		取って鑑賞しよう。	○筝の楽器としての知識と、日本の音階による表現や音程感、西洋音楽との違いを理解して鑑賞できている。		〇日本の音楽に関心を持ち、学習した知識を生かして鑑賞できている。
卒業式の歌	4			○強弱、テクスチュア、言葉の区切り、休符 の役割、形式を知覚し知識や技術を生かし て音楽表現をしようとしている。	〇音楽的表現、曲hの理解、パートの役割を感じて、意欲的に合唱表現に取り組めている。
ハンドベル		ハンドベルを用いたアンサンブルを通して、 他者と協力して合奏に必要な技能を習得し よう。	付け、強弱やリズムを生かしたアンサンブ	○音色の組み合わせ、音量バランス、リズムから生み出される特徴を捉え、各自の役割を意識して、アンサンブルとして音楽表現	